

金沢市長選挙への立候補の発表にあたって

2014年9月3日

市民本位の金沢市政をつくる会

市民本位の金沢市政をつくる会（以下「市民の会」）は、9月28日告示・10月5日投票で行われる金沢市長選挙にあたり、升起よみさんを候補者に擁立することを決定しました。

「市民の会」は、1986年以降の市長選挙において候補者を擁立し、一貫して「いのち、暮らし、福祉優先の市政を」「市民が主人公の市政を」と訴えてきました。今回も、市民の暮らしをなによりも大切に作る公正でクリーンな金沢へ、市政を変えることを目指して選挙戦をたたかいます。

升起よみさんは、「市民の会」の代表委員の一人として、また構成団体の一つである日本共産党の金沢市議員団長として、常に市民要求実現の運動の先頭に立ってきました。「市民の会」では今回の市長選挙にあたり、升起よみさんと日本共産党金沢地区委員会に立候補の要請を行い、市民の切実な要求を実現するために出馬することを決意いただきました。

今回の選挙は、8月18日に山野之義市長が辞職したのを受けてのものです。2012年6月に、競輪の場外車券売り場（サテライト）の計画の代替案として金沢市のリサイクルセンターの設置を働きかけたことが明らかになりその責任が問われたものですが、問題はそれだけにとどまりません。

サテライトの設置については、当初計画されていた大徳地区を中心として市民の強い反対運動があり、市議会でも設置を求める陳情がくり返し不採択になってきました。

山野氏もそうした意向を表明していながら一方で、2010年の市長選挙の直前に、「当選後、市長として必要な調整に応じる」旨の念書を、設置を計画していた事業者と交わしたとされています。また2011年7月には、市長として設置に同意する文書に署名、押印をしました。

この問題には、市長だけでなく複数の市議会議員も関わったとされています。こうした密室での行動は、市民に対する背信です。市政をゆがめたことは、断じて許されることではありません。

市民の会はこの間、サテライトの設置に反対する運動に積極的に加わってきました。市長が同意文書に署名、押印していたことが2013年3月に明らかになってからは、市長と市議会へ真相の解明を求めてきました。今回も、市長と市議会議員の関与について調査するため、地方自治法100条にもとづく調査特別委員会を設置し、真相の究明にあたるとともに、その内容を市民に広く明らかにすることを求め、議会への要請などに取り組んでいるところです。

今回の市長選は、利権疑惑の真相の徹底解明をはかり、利権政治の温床を一掃することが正面から問われる選挙になります。そして同時に、市民の暮らしや福祉・教育などの切実な願いがまっすぐ届く市政への転換が求められています。その願いに応えることができるのは、サテライト設置問題に真っ向から反対を貫き、利権政治の一掃、暮らし応援の市政の実現を一貫して求めてきた「市民の会」とその候補者です。

私たち「市民の会」は新しい金沢への転換をめざし、市長選挙をたたかうものです。

金沢市に初めての女性市長誕生で

清潔、公正、公平で、市民にやさしい市政の実現をめざします。

2014年9月3日 升 きよみ

私が市議会議員となったのは32歳です。息子が小学1年、娘が2歳の時で、子育て真っただ中にありました。台所の声を市政に、働く女性たちの声や、ハンディキャップを持ちながら懸命にがんばる方々や、老後を安心して暮らしたいとの願いと想いを市政へ届けるために全力で39年間議員として走り続けてきました。

地方政治の基本は、住民の暮らし、福祉の向上にあります。そのために、全力投球すべき時に、前市長が競輪場外車券売り場設置をめぐる、突然辞任する事態となりました。そして、関係したとする4人の市議が公表され、市議会の役職を辞任する状況となっています。市長と議員、業者が密室で話し合い、市政をゆがめるなんて絶対あってはなりません。こうした市政の現状から、私は、これまで市議として培った経験を活かし、清潔、公正、公平で市民にやさしい市政をめざし、本当に市民に寄り添った市政実現のために出馬を決意しました。市民のみなさんと共に、金沢を名実ともに誇れるまちにしたいと強く思います。

《6つのお約束》

- 利権政治・密室談合ノー！ 清潔、公正、公平な市政実現をめざします
 - 1 ギャンブル施設はいりません。
- 市民にやさしい市政をめざします。
 - 1 こども医療費の窓口無料化を実現、すべての子どもが希望する保育所に入れるよう施設整備の充実、保育料の引き下げなど子育て安心の市政をめざします。
 - 2 特別養護老人ホームを増やし、介護サービス基盤の整備・充実を図ると共に、国民健康保険料の引き下げなど医療、介護の充実を進めます。高齢者などの生きがい、健康づくりを進めます。
 - 3 市民の足である公共交通の充実に努め、コミュニティーバスなどの実現を図ります。
- 暮らしを守り、地域経済を元気にします。
 - 1 消費税10%への増税に反対し、水道料金の引き下げなど暮らしを守ります。
 - 2 むだな大型開発を見直し、雇用の拡大、住宅リフォーム助成制度の新設、伝統産業への支援強化など地元企業、商店を元気にします。
 - 3 TPPに反対し、農業・漁業・林業の振興をはかり、雇用の拡大を図ります。
- 憲法と地方自治、文化が花開くまちづくりをすすめます
 - 1 戦争への国づくりには反対し、憲法と地方自治を守り、非核平和都市づくりを進めます。
 - 2 学校の耐震化を急ぎ、安心・安全の教育を進めます。どの子も行き届いた教育をめざし先生の多忙化解消、ゆとりある教育環境・整備に努めます。
 - 3 歴史・文化が息づく金沢にふさわしい文化、スポーツ施策の充実をはかります。
- 原発ノー！ 安心安全に暮らせる金沢をめざします。
 - 1 原発はゼロをめざし、志賀原発を廃炉にするよう求めます
 - 2 自然災害に対する備えと防災対策を強化します。
- 市民に開かれた市役所にします。
 - 1 市長室は、いつでも市民が出入りできるようにオープンにします。
 - 2 市民の意見をしっかり聞き、女性の声を市政に反映します。